

2020年10月30日

## 国際原子力機関（IAEA）との共同事業の一環として 実施する海洋試料採取について

我が国では、海洋モニタリングデータの信頼性、透明性の向上のため、国際原子力機関（IAEA）環境研究所（EL）との協力により、2014年から東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所近傍の海洋試料の採取、分析を実施しています。

本年は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、IAEAから付託された国内の独立した環境放射能の専門家がIAEAに代わって参加し、試料の採取及び前処理を確認することになりましたので、お知らせします。

試料採取後は、従来どおりIAEA及び日本の各参加分析機関が分析を行い、IAEAが測定結果の信頼性評価を行います。

この事業は、福島第一原子力発電所の廃炉について、2013年にIAEAがとりまとめた報告書\*に記載された海洋モニタリングに関する助言のフォローアップとして開始されたプロジェクトの一環です。

なお、本件に関するIAEAのプレスリリース（英文）は下記URLに掲載予定です。

### 記

IAEAのプレスリリース（英文）：<https://www.iaea.org/press>

試料採取の日程（現時点での見込み）：

11月4日（水）～9日（月）

福島第一原子力発電所近傍の海水及び海底土の試料採取及び前処理

11月16日（月）～20日（金）

福島県の水産物の試料採取及び前処理

（注）

- ・上記日程は、現時点での見込みであり、天候等により変更等の可能性があります。
- ・海水及び海底土の試料採取に関連した現地における特段の取材対応の予定はありませんが、試料採取の様様についての写真を後日公開する予定です。

\* IAEA INTERNATIONAL PEER REVIEW MISSION ON MID-AND-LONG-TERM ROADMAP TOWARDS THE DECOMMISSIONING OF TEPCO' S FUKUSHIMA DAIICHI NUCLEAR POWER STATION UNITS 1-4 (Second Mission)

[https://www.iaea.org/sites/default/files/IAEAfinal\\_report120214.pdf](https://www.iaea.org/sites/default/files/IAEAfinal_report120214.pdf)

以上

《担当》

【海水・海底土試料の採取等に関すること】

原子力規制庁 放射線防護グループ 監視情報課

担当：菊池、二宮、武藤

電話：03-3581-3352(代表)

03-5114-2125(直通)

【水産物試料の採取等に関すること】

水産庁 増殖推進部 研究指導課

担当：横尾、荻野

電話：03-3502-8111(代表)

(内線6782)

03-6744-2030(直通)

【IAEAとの協力に関すること】

外務省 軍縮不拡散・科学部 国際原子力協力室

担当：播本

電話：03-5501-8000(代表)

(内線2523)